

園長だより

2024年11月8日

園長 澄川忠男



とてもきれいにそろえられているトイレのスリッパです。さくら組の子どもがそろえてくれました。一人だけでなく、何人もが気づいたらそろえてくれています。素晴らしいですね。そんな姿を見て、担任だけでなくほかの職員も「ありがとう！」と声をかけています。また、活動の前であっても、途中でそろえるのを遮らずに、そろえ終わるまで待っています。

このようにして習慣づくことがうれしいです。そのような姿を見てほかの子どもも「そろえよう！」と考えて、年中や年少の子どもにまで広がりつつあるのがうれしいです。そして、先日は、つぼみ組の子どももそろえていました。きっと職員が「そろえてね」「ありがとう」を繰り返しているからだと思います。無理やりやらせるのではなく、静かに良い習慣が身についてくることがうれしいです。

※いつもいつもそろっているわけではないです。乱れているときももちろんあります。(笑)

○週末が楽しみです

- ・ 9日(土) ふくふくこども館 13:00~16:00
「つくってあそぼう」 本園の先生方は 13:00~14:00にいます。
「楽しいレクリエーション」 短大の学生さんのコーナーがあります。
- ・ 9日(土)~10日(日) 西部公民館文化祭
本園の子どもたちが作った作品が、4階奥の廊下に展示してあります。
- ・ 16日(土) 9:00~11:00 第一幼稚園「作品展」
子どもたちが一生懸命作った作品が展示してあります。本日、別に、ご案内をお配りしました。
- ・ 17日(日) 下関短期大学 「桜山祭」
模擬店やステージがあるようです。また、当日は10:00~11:30に「下短こどもフェスタ」が開催されます。(年中、年長の子どもたちが対象の催しだそうです)

○作品展について

小学校や中学校では、「自分の作品を作る」場面は、とても限られていて、図画工作の時間が主となります。図画工作の時間は、小学校1年生で年間68時間一週間に2時間)、6年生で50時間(一週間に1.4時間)です。幼稚園に比べるととても少ないです。

今回の作品展でお子様や友達の作品を見ていただくと、子どもたちの想いが作品に表れていることを感じていただけたと思います。それは、時間をしっかり使って作品を仕上げていることと、担任が一人ひとりにかかわりながら思いを引き出しているからだだと思います。

16日を楽しみにしておいてください。当日は、短期大学の「桜山祭」が翌日ということで、学生さんも準備に学校に来ているようです。駐車場などでご不便をおかけするかもしれませんがお許しください。